

十和田市

議会だより

第64号

(7月臨時会・9月定例会合併号)

令和2年(2020年)11月1日発行

元気をみんなに届けたい!



9月5日(土)の「春・夏・秋まるっとフェス」のオープニングを飾った「まきばのこども園」園児による和太鼓演奏。躍動感あふれる見事なパフォーマンスを披露しました。

目次

議案審議の状況……………	2	請願・陳情、委員等の異動報告	
令和元年度決算審査……………	3	傍聴のご案内、次回日程など……………	11
一般質問……………	4	スマート議会推進チーム視察報告……………	12
		三本木農業高校生との意見交換会……………	12

議案審議の状況

7月臨時会・9月定例会

令和2年第1回臨時会は、7月29日に開かれました。訴えの提起をはじめ、議案2件が上程され、いずれも原案のとおり可決されました。

令和2年第3回定例会は、8月31日から19日間の会期で開かれました。新型コロナウイルス対策の補正予算をはじめ、議案16件、報告5件、認定8件、発議2件が上程され、いずれも原案のとおり可決されました。

旧新渡戸記念館の 明渡し等を求め 訴えを提起 **可決**

平成27年7月1日付けで廃館となった旧新渡戸記念館について、新渡戸氏に建物の明渡しと、平成27年7月1日から明渡し済みまで1か月4万1834円の割合による金員の支払いを求める訴えを提起します。

《主な質疑》

Q 資料の今後についての考えは。

A 旧新渡戸記念館の資料には、新渡戸氏所有のもの、市所有のもの、太素顕彰会所有のものがありますが、いずれにしても市にとつて大変貴重なものです。将来に引き継いでいくためには、何よりも安全な場所で保管することが大事なことを考えています。



歴史をたたえる稲生川

新型コロナ対策の 予算を計上 **可決**

新型コロナ対策の事業に予算が計上されます。(左記は事業の一例)

感染拡大防止対策

- ・小中学校の校舎と体育館の和式トイレを洋式トイレに改修
- ・指定避難所の備蓄物資等を購入

経済対策

- ・市内の店舗等で利用できるプレミアム付商品券を発行

- ・国の特別定額給付金の給付対象外となった新生児に給付金10万円を支給

「新しい生活様式」への対応

- ・小学校の1・2年生の教室、特別支援教室、図書室と、中学校の図書室に冷房設備を設置
- ・民間事業者が実施する市内全域への光ファイバー整備を支援

中央病院の対策

- ・PCR検査可能数を増やすために(仮称)地域外来・検査センターを開設
- ・中央病院敷地内にプレハブを設置し、(仮称)発熱外来を開設
- ・携帯電話を活用した患者案内システムを導入

その他可決した主な議案

(新) 志道館建築工事請負契約

14億6300万円で、福萬組・田中組・経商事特定建設工事共同企業体と締結します(工期は令和4年3月25日まで)。

十和田湖総合運動公園旧体育館解体工事請負契約

2億4200万円で、上北建設・共栄産業特定建設工事共同企業体と締結します(工期は令和3年3月19日まで)。

教育用コンピューターを購入

約2億3500万円で、小学校用に2951台、中学校用に1299台購入します。

市道路線の廃止

市民図書館と保健センターの間の市道西十二番町14号線を廃止します。

化粧まわし製作費の一部を補助

当市出身力士の錦富士の十両昇進に伴い、市後援会に対し化粧まわし製作費用の一部として100万円を補助します。

すべて認定されました

令和元年度 決算審査

令和元年度の一般会計、各特別会計、各企業会計の決算は、議員全員で構成する決算審査特別委員会の審査を経て、いずれも認定されました。

決算審査特別委員会での主な質疑を要約して掲載します。

ふるさと納税寄附金

質問 どのようにして増やしていくのか。

答弁 国のルールの下で魅力ある返礼品を徐々に増やし、情報発信に努めていきます。

質問 実質的な収入額は。

答弁 寄附金額約3600万円から、事業費等の額を差し引いた残額は、約1780万円です。

児童虐待防止

質問 相談の内訳は。

答弁 心理的虐待17件、身体的虐待11件、ネグレクト1件です。

質問 対策は。

答弁 子育て世代親子支援センターを設置しました。児童虐待の未然防止に向け、母子保健と児童福祉の連携した支援体制を強化していきます。

自殺対策

質問 SOSの出し方教育とは。

答弁 保健師が小中学校に出向き、悩みがあるときの対処方法や信頼できる人に相談すること等を児童生徒に教えました。

質問 相談窓口ガイドブックの普及は。

答弁 ホームページへの掲載、保健協力員・ボランティア団体等への配布、公共施設への設置等を行いました。

資源ごみの集団回収

質問 奨励金の支出額が減少した理由は。

答弁 資源ごみの回収量が減少したためです。スーパー等の回収コーナーに流れていると思われる。

質問 奨励金の額を上げる考えは。

答弁 ごみ減量化に向け、まずは生ごみを減らす取組のほうに力を入れていきたいと考えています。

十和田湖ひめます

質問 供給が不足したときの対応は。

答弁 需要の伸びに漁獲量が追いつかない時期には、冷凍機を活用し、主に休屋周辺で観光客のために提供する店に優先的に供給するよう努めました。

官庁街通りの桜

質問 老木化対策は。

答弁 かなりの古木なので、維持管理に努めるとともに、寿命が尽きた桜は代替木に交換し、景観を維持していきます。

除雪業務の委託

質問 将来の見通しは。

答弁 作業員の高齢化や重機の耐用年数経過により、将来的には受託の継続が難しくなるという意見を業者から聞いています。

屋内グラウンド

質問 冷房設備の整備は。

答弁 グラウンド部分にはありませんが、施設入り口のホールにはありますので、夏の暑さ対策としての利用を周知したいと思います。

特定健康診査

質問 受診率が38.8%と低い要因は。

答弁 若い世代の関心が薄く、健診に時間を割くことが難しいと考える人が多いためと考えています。

病院事業

質問 コロナ禍の決算への影響は。

答弁 2、3月の入院患者数が減少したため、収益に影響があったと考えます。



官庁街通りの桜の計画的な整備を



中尾利香
(自民公明クラブ)

北里しっぽの会へ支援を

支援の在り方を検討したい

議員 犬猫たちの新しい飼い主を探す活動をしている北里しっぽの会に支援できないか。

市長 会から状況を詳しく聞きながら支援の在り方を検討したいと考えています。



北里大学獣医学部へ支援を

議員 不妊去勢手術への助成や災害時のペットとの避難計画を定めた、人と犬猫との共生に関する条例を制定する考えはないか。

民生部長 動物の愛護

議員 北里大学への支援をどう考えるか。

民生部長 当市の重要な学術機関なので、今後も支援を続け、交流を深めながら相互発展に努めたいと考えます。

議員 認知症のための賠償責任保険加入状況をどう考えているか。

健康福祉部長 市による賠償保障は導入に至っていません。個人賠償責任補償保険の加入支援をしている他自治体の実態調査を進めたいと考えています。

議員 県南環境保全センター（株）のB-GETに、家庭系生ごみの処理を受け入れてもらうことは可能か。

※バイオガスをエネルギーとわだ。廃棄物を利用して発電を行う施設

民生部長 生ごみの分別が徹底され、1回当たりの搬入量が一定量確保されれば可能とのことです。

コロナ禍でのインフルエンザ対策は

検査体制の充実に努める



櫻田百合子
(市民連合クラブ)

議員 コロナ禍におけるインフルエンザ対策は。

市長 10月後半をめ

どにした中央病院への（仮称）地域外来・検査センターの開設や、上十三医師会の協力の下、1日10人PCR検査ができる体制の準備をしています。また救

急対応のため、（仮称）発熱外来の整備を進めたいと考えています。

議員 コロナに対応した医療従事者への今後の支援は。

病院事務局長 感染症病棟勤務職員に対し、宿泊先の確保、心のケアの実施、勤務後の健康観察期間における特別休暇の付与等を行い、負担軽減に努めています。特例防疫作業手当の支給も予定しています。今後、国による慰労金交付事業にも取り組む予定です。

議員 オンラインサービスを今後どう活用していくか。

企画財政部長 電子申請は、住民サービスや行政事務の効率化につながるものと考えています。策定中の庁内ICT利活用推進計画の中に取組を示していく

ほか、県が導入している電子申請システムの市町村共同利用の動向を注視し、電子申請の導入に積極的に取り組むたいと考えています。

議員 相撲場の上屋根が2017年に解体されたが、市民の声を受け再整備する考えは。

市長 2026年の国民スポーツ大会の相撲競技会場地に当市が内定しているため、公共施設個別管理計画第1期実施計画を見直し、再整備を検討したいと考えています。



相撲場に新たな上屋根の整備を

公用車にドライブレコーダーを 車両更新等にあわせて 設置していきたい



中嶋 秀一
(自民公明クラブ)

議員 公用車へのド

ライブレコーダー設置
について、昨年6月定

例会でも一般質問をし
たが、進捗状況は。

総務部長

公用車93台

のうち18台に設置して
おり、設置車両は昨年
度より9台増えました。
今後車両更新時等に
あわせて設置したいと

考えています。

議員 公用車のドラ

イブレコーダーの映像
を警察に提供する協定
締結の状況は。

民生部長

十和田警察

署と3月13日に協定を
締結しました。

議員 エンディング

ノート(終末期に向け、
あらかじめ家族等に伝
えたいことを書きとど
めておくノート)を配
布する考えはないか。

健康福祉部長

在宅医

療・介護連携推進事業
として内容等を協議し
ています。配布は次年
度を予定しています。

議員 新規就農者が

安定して経営できるよ
うサポートすることが
大事だが、市の考えは。

市長

関係機関と連

携したサポート体制を
構築しています。また、
当市に移住して農業を

営む場合は、農地や住

宅探しの支援、貸主ま

たは地域の代表者や親
方農家の紹介等、移住
相談から移住後の就農
支援まで、地域と移住

者をつなぐパイプ役と

して幅広くサポートを
しています。

議員 栽培拡大のた

め、西洋野菜を転作交
付金の対象品目に加え
る考えは。

農林商工部長

収益性

が高く、市内全域の作
付面積の拡大が明らか
になった場合、対象品
目になる可能性がある
と考えます。



需要が高まっている西洋野菜



工藤 正廣
(市民連合クラブ)

定住自立圏における 当市の移住政策は

圏域外からの移住を促進

議員

上十三・十和

田湖広域定住自立圏に
おける移住政策は。

市長

当市は定住自

立圏の中心市として
リーダーシップを發揮
し、圏域全体の移住者
の増加を目指していま
す。このことから、圏

域外から当市への移住

者を対象に、新築住宅

の建設・購入を補助す
る住宅取得等支援事業
を実施しています。今
後も圏域全体で持続可

能な地域の形成に取り

組んでいきます。

議員

ごみ減量化に

向けた食品ロス対策は。

民生部長

宴会時の食

べ残しを減らすため、
最初の30分と最後の10

分は着席して食事を楽
しむことを促す30分

運動の周知を図って
います。また「食材は

使いきる」「料理は食

べきる」等の3つの「き
運動の啓発を進め
ています。

議員 生ごみを資源

と認識し、バイオマス

として利用する考えは。

民生部長

分別の徹底、

搬入量の確保、処理費
用や収集運搬方法等の
課題を検討し、協力が

必要不可欠な地域住民

の皆様の意見を聞きな
がら調査研究したいと
考えています。

議員

新たな病院事

業管理者による病院経

営改革の考え方は。

具体的な戦略をもって病院経営改革を



具体的な戦略をもって病院経営改革を



野 月 一 博
(令和無心会)

洞内・松陽地区統合小中学校への エアコン設置は

全普通教室等へ設置する

議員 洞内・松陽地区統合小中学校へのエアコン設置計画は。

教育部長 今年度作成する実施設計の中で、新校舎の全ての普通教室、特別支援教室などへの冷房設備の設置を進めていきます。

議員 ソーラーパネルの利用計画は。

教育部長 現校舎内にある太陽光発電の関連



統合された新校舎が建設される大深内中学校

機器を新校舎へ移設し、通常時は学校に、停電時には非常用照明等に活用ができるよう設計を進めています。

議員 歴史と伝統のある相撲場を中長期的な視点に立って施設整備する考えは。

教育部長 公共施設個別管理計画第1期実施計画を見直し、再整備を検討したいと考えます。

議員 相撲場もアートの一角だと思いが、どう検討していくのか。

市長 歴史ある相撲場に対する熱い思いを伺っているところであり、幅広く意見を聞きながらまとめていきたいと思えます。

議員 上十三・十和田湖広域定住自立圏第2次共生ビジョンの具体的な進捗状況は。

企画財政部長 平成30年度からの5年間で取り組む32項目の事業について、数値目標等を定め推進しています。

議員 令和元年度実績で17事業がおおむね目標水準に達しています。

議員 新型コロナウイルス感染症の状況は。

健康福祉部長 必要に応じて、上十三保健所の助言の下、県の危機対策本部が策定した医療確保計画の方針を踏まえながら、医療提供体制の整備に協力したいと考えています。

議員 避難所における新型コロナウイルス感染症対策は。

避難所の新型コロナ対策は

備蓄や避難所設備の 充実化を進める



氣 田 量 子
(自民公明クラブ)

防止のため、可能なら親戚宅等への避難を検討するよう周知しては。

総務部長 防災教育の機会を通じて周知していきます。

議員 発熱等がある避難者への対応は。

総務部長 動線やスペースを一般避難者と区別し、保健所の指示を仰ぎ対応します。

議員 図書館の感染症対策は。

教育部長 座席間隔の確保、来館者へのマスク着用をお願い等のほか、今後は書籍消毒機を2台運用していきます。

議員 オンラインでの図書予約サービスは。

教育部長 まずは県立図書館のサービス利用を促し、必要に応じて市民図書館の運用の見直しを検討します。

議員 電子図書館を導入する考えは。

教育部長 費用対効果や運営面の検討が必要なので、調査研究したいと考えています。

議員 コミュニティセンターの予約等をオンライン化する考えは。

民生部長 市全体で電子申請の体制構築のための調査研究をする必要があると考えます。

議員 訪問せずに身の高齢者の見守りをするため、専用のロボット等を導入しては。

健康福祉部長 どんなデジタル機器が適しているのか等を検討したいと考えています。



行政のデジタル化で新型コロナ対策を

移住支援の成果は

3年間で 129世帯336人が移住



山田 洋子
(市民連合クラブ)

計は129世帯336人です。

議員 女性の声を人口減少対策に反映させる考えは。

企画財政部長 総合戦略の策定に当たり、女性13人を含む32人の方が参加した市民ワークショップで意見を聞き、

女性4人を含む20の方が参加した総合戦略会議で方向性を定めており、性別や世代の枠を超えた市民の声を反映できたものと考えています。

議員 女性だけの委員会を開催する考えは。

総務部長 様々な施策を決定する際には、女性だけに限らず様々な立場からの意見を伺う必要があるため、現時点では考えていません。

議員 女性の声を形にする女性議会の開催を提案したい。

企画財政部長 市の移住支援制度を利用した移住者数は、平成29年度は45世帯117人、平成30年度は38世帯94人、令和元年度は46世帯125人と増加傾向が見られ、3年間の合



県内や隣県からの遠足や修学旅行の誘致を

議員 市外からの教育旅行の受入れは。

市長 観光需要を補う一助となるものなので、コロナ禍による状況変化を踏まえ、新たに県内や近隣の県にも目を向け、十和田奥入瀬観光機構と連携して誘致に努めていきたいと考えています。

議員 誘致活動の対象とする地域は。

農林商工部長 コロナ禍の中、誘致活動を取りまとめられている県観光連盟に、近隣の県にも目を向けた誘致を働きかけていきます。



久慈 年和
(市民連合クラブ)

合葬墓建設の検討結果は

10月をめどに方針をまとめる

議員 合葬墓の建設を検討した結果は。

民生部長 合葬墓について、弘前市では既に開設し、青森市と八戸市では来年度以降利用開始の予定となっています。今後3市の進め方を参考に、10月をめどに設置の方針をまとめたいと考えています。

議員 小中学校内の消毒の現状は。

教育部長 主に教職員が作業を行ってきましたが、8月に国が示した指針では、床は通常の清掃活動で対応し、大勢がよく手を触れるドアノブ、手すり、スリッパなどは1日1回消毒するなど、特別な

消毒作業は基本的に不要としています。

議員 教職員が教育に専念できるように校内の消毒を専門的な業者に外部委託すべきでは。

教育部長 児童生徒の協力やスクール・サポート・スタッフ等の活用により教職員の負担は軽減されていますので、外部委託する考えはありません。

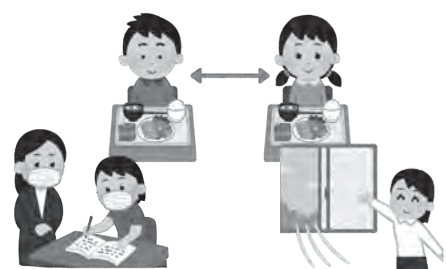
議員 教室の中は、三密(密閉、密集、密接)の最たるものではないか。

教育部長 地域の感染レベルが1の本市では、国の指針に基づき、1メートルを目安に学級内で児童生徒の間隔を最大限取る、換気を徹底する、熱中症に配慮しながらマスクを着用するようにしています。

議員 この際、学級の上限人数を20人としてはどうか。

教育部長 国や県の基準により学級編成を行っていますが、それに従わない場合は多額の市費で教員を確保することになるため、現状どおりとしています。

学校におけるコロナ対策を万全に



学校におけるコロナ対策を万全に



江渡 信貴
(自民公明クラブ)

コロナ禍での 小中学校教員の労働時間の現状は 平均して国の示す上限を 超過していない

議員 新型コロナの感染状況により毎日と

いっていいほど対応が変化している。昨今、小中学校教員の長時間労働が問題となること
があるが、コロナ禍での労働時間の現状は。

教育部長 現状で時間

外勤務時間の平均は、文部科学省が基準とする1か月上限45時間を超過していません。県教育委員会では教職員

の負担軽減等のため、スクール・サポート・スタッフを希望校へ順次配置しています。

議員 コロナ禍が引き起こす「病気」「不安」「差別」について、

児童生徒が総合的に学ぶ授業があるか。

教育部長 文部科学省が

発行した予防に関するパンフレット等を活用しながら、児童生徒の実態に合わせ、学級活動や保健の時間を使って指導しています。また、学校だよりや保健室だより等を発行し、児童生徒や保護者に周知を図っています。今

後も感染症に対する予防や不安・差別の解消に努めるよう各校に働きかけていきます。

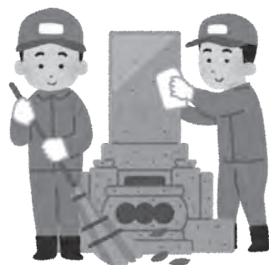
議員 コロナ禍で地

元へ帰省できずに不便を感じる十和田市出身者が多いと思う。シルバー人材センターを活用し、お墓の清掃や空き家の見守りサービス

等をふるさと納税の返礼品に加えることは可能か。

市長 有益なサービ

スなので、返礼品に登録することについて、現在シルバー人材センターと協議を行っているところですが、今後も返礼品の拡充に知恵を絞りながら、ふるさと納税制度の活用を努めたいと考えています。



ふるさと納税返礼品にコロナ禍対応メニューを

観光業の現状は

依然として厳しいため 回復に尽力したい



今泉 信明
(市民連合クラブ)

議員 新型コロナウ

イルス感染症の感染拡大により大きな被害を受けた観光業の現状をどのように認識しているか。

市長 観光業は、市

の活性化にとって重要な産業であり、観光業の継続に向けて、固定資産税・上下水道料

金・温泉使用料の減免や経済支援対策給付金の支給等の支援をいち早く実施しました。また、国のGOTOキャンペーンや県のおもり宿泊キャンペーンの効果もあり、十和田湖・奥入瀬地区の宿泊者数は、7月までに徐々に回復の兆しがみられています。しかし、昨年の同時期と比べると5割程度にとどまっております。依然として厳しい状況にあります。

市は、これから秋の観光シーズンを迎えるに当たり、旅行者が安心して滞在できるように、官民間わず観光施設の感染症対策を徹底し、関係機関とその情報発信に努めます。また、今後も国や県の支援制度に注視しながら、観光業をはじめとする市経済の回復に尽力したいと考えています。

議員 エネルギーの

地産地消で地域経済に貢献するため、市街地周辺に木質バイオマス発電所（木材等を資源として活用する発電施設）を整備する考えは。

企画財政部長 地域資

源エネルギーを有効活用する電力事業であり、エネルギーの安定供給のため効果的な取組と考えますが、市が整備する際には多額の初期投資が必要となることから、市がバイオマス発電所を整備することは考えていません。



秋の観光シーズンに向けた対策を

PCR検査体制の拡充を

10月後半の拡充に向け準備を進めている



小笠原 良子
(日本共産党)

議員 新型コロナウイルスへの感染が疑われる人は、身近な医療機関に相談し、受診することが基本になると厚生労働省が通達を出した。市が独自にPCR検査や抗原検査の体制を拡充する考えは。

市長 PCR検査は、中央病院の感染症外来

を拡充し、上十三医師会の協力を得て、10月後半に検査能力を拡大する準備を進めています。抗原検査は、医師や看護師等の数や体制には限界があるため、現時点では希望する人全てに検査をできる状況にはありません。

病院事務局長 検査は医療上の必要性が判断された場合に行います。

議員 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中央病院の入院患者と家族との面会が制限されているが、リモート面会を実現する考えは。

病院事務局長 他の自治体病院の対応状況を調査するなど、今後研究したいと考えます。

教育長 小中学校全ての保健室と仲よし会に冷房設備を設置しました。また今年度中に、全小学校の1、2年の教室・特別支援教室・図書室、全中学校の図書室に設置する見込みです。全ての教室への設置は、財政状況を見極めながら検討していきたいと考えています。

議員 今年度の設置に係る予算額は3億円強だが、残りの全ての教室に設置する場合の費用の額は。

教育部長 同程度を見込んでいます。

議員 子供たちの命と健康を守るため、小中学校の全ての教室に冷房設備を設置できるのはいつになるか。



速やかに全教室に冷房設備の整備を



石橋 義雄
(自民公明クラブ)

議員 中央病院の経営状況は。

病院事務局長 厳しい経営が続いています。医師数、平均入院患者数、手術件数等が目標値に達していません。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響によりさらに厳しい経営状況になると見込まれます。今後も全職員が経営意識を共有し、現金ベースの黒字化を目標に、徐々に純損失を圧縮し、医療の質を維持しながら経営改善に取り組みでいきたいと考えています。

議員 稲生橋の架け替えの予定は。

建設部長 県は老朽化

中央病院の経営状況は

厳しいが医療の質を維持しながら現金ベースの黒字化を目指す

対策として架け替えを計画しています。令和2年度は測量詳細設計、令和3年度は用地測量、令和4年度から2か年で架け替え工事を実施するとのことです。

しかし多額の事業費や関係機関の許可等が必ずとなるため、各関係機関と協議し、実現の可能性を探っています。

議員 稲生橋近隣の利便性の向上策は。

建設部長 周辺の交通量が多いことから、橋の拡幅要望があることは認識しています。

議員 市長が描く十和田市の将来像は。

市長 新型コロナウイルス感染症防止対策や感染収束後の施策、小中学校への冷房設備の設置、大手食肉業者の誘致による食肉流通拠点の整備、バス等の公共交通の拠点の整備、現代美術館・十和田湖・奥入瀬溪流の魅力向上等、多くの課題が残されています。これらに取り組むことは私の使命と考えます。



補修を重ね、設置後69年が経過した稲生橋



堰野端 展雄
(自民公明クラブ)

犯罪被害者への支援充実を

先進事例を調査研究したい

議員 犯罪被害者支援に対する考え方は。

民生部長 各種相談業務の充実など、被害者の立場に立った適切な支援を進めていきたいと考えています。

議員 犯罪被害者等支援条例を制定し、見舞金等を支給できるような体制を取っては。

民生部長 県は令和元年に制定しましたが、今後、先進市区町村の事例を調査研究したいと考えています。

議員 昨年度行われた全国学力・学習状況調査の結果は。

教育長 小学6年生は国語、算数ともに全国と県の平均を上回り、中学

3年生は国語と数学が全国と県の平均とほぼ同等、英語が全国平均をやや下回り、県平均とほぼ同等という結果です。

議員 中学生になる状況が続いていることをどう認識しているか。

教育部長 小学校に比べ学習の内容が難しく量も多くなり、また部活動の時間も多くなることから、授業の中で確実に理解させることが重要です。研究会の開催等、各校への指導支援をしていきます。

議員 八甲田の登山道の整備状況は。

農林商工部長 国立公園満喫プロジェクトに

よる取組の中で、南八甲田登山道の整備が進んだものと認識しています。

議員 薦温泉から赤沼を経由して仙人橋まで結ぶ登山道を、市が管理者となって整備する考えは。

農林商工部長 環境省や関係団体と整備に向けて協議していきたいと考えています。

登山道を整備して全国に誇れる景観の発信を



登山道を整備して全国に誇れる景観の発信を

相撲場の屋根整備のための予算を

2024年頃までの整備に向け事業費を精査したい



戸来 伝
(市民連合クラブ)

議員 相撲場の屋根の整備のため、12月定例会に設計費の補正予算を組む考えは。

副市長 事業費を精査し、公共施設個別管理計画を見直しする必要があります。青森国体が2026年に開催されるので、遅くとも2024年頃までの整備

に向けて取り組みます。
議員 市長の次の任期中に、早期に完成するように努力してほしい。
市長 昨年度、民間電気通信事業者による整備が国の補助対象に加えられ、今年度、さらに補助の要件が緩和されました。これを踏まえて民間電気通信事業者と協議し、事業者が民設民営方式で市内全域整備を行い、市は事業者が整備支援をすることにしました。

議員 市内全域への光回線整備に至るまでの経緯は。

市長 昨年度、民間電気通信事業者による整備が国の補助対象に加えられ、今年度、さらに補助の要件が緩和されました。これを踏まえて民間電気通信事業者と協議し、事業者が民設民営方式で市内全域整備を行い、市は事業者が整備支援をすることにしました。

議員 旧農林総合研究所藤坂稲作部の跡地を活用すれば、サッカー場や野球場を整備することもできると思うが、取得する考えは。

副市長 サッカースタジアムの整備要望は白紙に戻っており、運動施設は高森山に様々あるため、現時点では跡地を購入して活用する考えはありません。

議員 し尿等前処理施設が建設される藤坂地区の道路を積極的に整備する考えは。

建設部長 市内には道路整備が進んでいない地区が多数あるため、今後の交通量の動向等を考慮し、優先度を定め、特定の地域に集中することなく整備していきたいと考えています。

藤坂稲作部の広大な跡地の取得を



藤坂稲作部の広大な跡地の取得を

議会傍聴の案内

議会を傍聴される方は、議場の傍聴者入口にて受付し、傍聴券の交付を受けてください。

なお、傍聴者の定員は44名で、先着順になっています。

傍聴希望者へのお願い

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、本会議や委員会の傍聴を希望される方は「事前の検温」「マスクの着用」「入場前の手指の消毒」「座席間隔の確保」にご協力をお願いします。熱がある、風邪の症状がある等の場合は、傍聴をご遠慮ください。

本会議の様子はインターネットで視聴することができます。生配信、過去の映像配信を実施していますので、ぜひご利用ください。



請願・陳情

継続審査

- ・社会福祉法人保育園運営に正常化を求める請願

新たに受理し、継続審査となりました

- ・後期高齢者の医療費窓口負担の現状維持を求める意見書提出の陳情

意見書を提出しました

- ・新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書
- ・PCR検査等の拡充を求める意見書

議会運営委員会委員の異動

令和2年7月16日付

山端 博 議員：辞任

氣田 量子 議員：選任

十和田地区食肉処理事務組合 議会議員の異動

令和2年7月29日付

赤石 継美 議員：選任

令和2年第4回定例会の開催予定

11月27日（金）本会議（開会）

12月7日（月）、8日（火）、9日（水）

一般質問

12月11日（金）本会議（閉会）

※会議の開始はいずれも午前10時からです。

※各常任委員会の開催予定日は未定です。

※日程は変更になる場合があります。詳しくは下記連絡先までお問い合わせください。

会議録検索システム

平成17年以降の会議録を閲覧できます。議員名や用語での検索もできます。議会ホームページからアクセスしてください。

編集後記

市民の方から「議会の傍聴になかなか行けないけど、議会だよりは見えています」との声をいただき、本紙の重要性を再認識することが多くあります。一方で「議会だよりでは詳しい経緯までは分からない」というご意見もいただきます。審議内容の詳細を限られた紙面でお伝えするのは、十分ではないかもしれませんが、本会議のインターネット配信もありますが、より分かりやすい紙面作りを研究し、改善できたらと思っております。

（文責 山端 博）

議会だより編集委員会

委員長 氣田 量子
副委員長 櫻田百合子
委員 今泉 信明
中嶋 秀一
中尾 利香
小笠原良子
山端 博
久慈 年和

先行自治体からタブレット端末の活用状況を学ぶ

スマート議会推進チーム視察報告



五所川原市議会

スマート議会推進チームでは、既にタブレット端末（携帯型の板状のコンピュータ）を導入している五所川原市、八戸市の両市議会の活用状況を視察しました。

平成28年3月定例会から本格運用開始
 ・会議システム「Side Books (サイドブックス)」で、本会議や常任委員会等の資料のペーパーレス化を実現
 ・費用の縮減、ペーパーレス対象会議の拡大、災害発生時の活用を検討中

両議会でも、導入時には通信環境や配線を含む電源の整備が課題となり、庁舎設備の事情に合わせた対応をされていきました。また、両議会で、タブレット端末上で使用する会議システムが異なるためそれぞれの良い点と不便な点を伺いました。運用ルール等の参考資料もいただけたので、今回の視察を踏まえ、今後、導入計画を具体化していきます。



八戸市議会

平成27年9月1日から本格運用開始
 ・会議システム「more NOTE(モアノート)」を採用し、議会側の会議資料はほぼ全てペーパーレス化を実現
 ・機種更新後、各議員から回収する旧端末の二次利用が課題



地域課題を捉え 解決方法を探る

—三本木農業高校生との意見交換会—



三本木農業高校生と市議会議員との意見交換会が、10月5日に同校で開催されました。次世代を担う高校生が政治に興味を持ち、国民としての立場を理解し、また、地域課題について討論することによって課題解決能力とコミュニケーション能力を高めることが目的です。

【生徒の感想】

政治にも興味が湧き自分の考えを深めることができました。とても貴重な機会なので大切にしていきたいと思いました。

普段は考えないテーマの討論ができて勉強になりました。

自分の将来をしっかりと考えている事に感動。思いどおりにいかなくても、目の前の課題に挑戦し夢を叶えてほしいと激励しました。

映画館等の遊ぶ場所が少ない、歩道が狭い、魅力ある十和田市になってほしいなどの声が活発にありました。

◆十和田市の観光や農産物をどのようにアピールしていくか、一緒に考え意見交換ができてとても楽しく、頼もしくもありました。

当日は2年生170人が20グループに分かれ、新型コロナウイルス対策の現状や農業後継者不足問題、歩道の整備など、多岐にわたるテーマをもとに各議員と市の課題や将来像等について、活発に意見を交わしました。